

2021年度 第4回(通算107回) 放送番組審議会 議事録

1. 開催日時 2022年2月28日(月)
2. 開催場所 書面開催(放送音源を聴取後、審議委員の意見書を集約)
3. 審議会委員
吉田周平 委員長
大塚智弘 副委員長
吉村俊雄 委員
横谷弘美 委員
村井やよい 委員
三羽和彦 委員
4. 放送事業者
岡田篤 代表取締役 社長
本橋安行 取締役 第2事業部長
小林和紀 エフエム世田谷担当課長
中戸川宏平 エフエム世田谷担当係長
太田良 担当
5. 議題 『世田谷ドリームプロジェクト』
毎週火曜日 12:30~13:00放送
制作:エフエム世田谷
放送音源 「2022年2月8日(火)放送分」
6. 議事の概要 (1) 番組の試聴
(2) 意見書の集約・回答
(3) その他

7. 審議内容

審議会委員から放送番組に対する「意見書」の提出があり、放送事業者で集約を行った。番組への意見・質問、エフエム世田谷への助言・提言と、放送事業者からの回答は以下のとおり。

< 審議対象番組に対する意見 >

- ・パーソナリティーの声を含め、大変心地の良い、耳ざわりのいい番組。しかし、内容は何の番組だったのか印象に残らず、ドリームプロジェクトのプロジェクトの意味するところも汲み取れない。

- ・ゲストとの話の中で「世田谷ものづくり学校」にも触れられ、良いローカル色を感じた。
- ・番組後半のコーナーは「夢」をテーマとした街のレポートになっており、30分番組の中にうまく馴染んでいる。
- ・番組最後に、ポッドキャスト配信の説明がされていた点は好印象。
- ・若者を応援をメインに、コーナー構成としても地域紹介も組み込まれており、お昼という放送時間帯であることから、「夢を追う若者」へのメッセージ発信だけでなく、そうした「夢を追う若者」を取り巻く地域の方々との架け橋的な番組として認知されていってほしい。
- ・この番組には、聴く人に対して、コロナ禍で気持ちが内向きになりがちなか中、外に向けた元気を与える力がある。

< その他の事項について >

- ・コロナによる自粛期間中、聴取率等に何か変化はあったか。エフエム世田谷は何か役に立てたのか。具体的な事例があったら共有して欲しい。
- ・若い世代はNetflixやAmazonプライムビデオを視聴し、テレビを見ることも少なくなった。尚更ラジオなどは聴かないので、聴取率UPや放送番組の内容を検討することと同様にラジオの聴き方を広く知らしめてゆくことが必要。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 : 自社ホームページ (<https://www.fmsetagaya.com/>) へ掲載
 : 自社制作番組『番組審議会からのお知らせ』による放送
 公表の内容 : 上記議事録の通り
 公表年月日 : 2022年3月5日(土)

9. 次回開催 : 2022年5月16日(月) 10:30~11:30予定